



【ニュースリリース】

平成 14 年 4 月 3 日

**ディースリー・パブリッシャー、複合カフェ店内における  
業務利用（上映）の暫定許諾期間中のゲームソフト貸与（レンタル）について**

ディースリー・パブリッシャー（以下 D3P 店頭 4311 東京、伊藤裕二社長）は、4 月 1 日、社団法人コンピュータエンタテインメント協会（略称：CESA）ならびに日本複合カフェ協会（略称：JCCA）の双方より発表された、家庭用ゲームソフトの「複合カフェ店内における業務利用（上映）」について暫定許諾することを発表した。今回の暫定許諾メカは、D3P の他数社を予定している。D3P は、SIMPLE1500 シリーズの約 60 タイトルを暫定許諾し新作は対象としない。

注）複合カフェ：マンガ喫茶・インターネットカフェおよびそれらに類するサービスを提供する業種の総称

今回の暫定許諾の発表は、現在全国で著作権者の許諾無しに家庭用ゲームソフトの業務利用をしている複合カフェ店舗に対し、無許諾ソフトの撤去の呼びかけを行い、著作権者の利益を認めたソフト導入の普及を CESA・JCCA 双方で図るためのもの。ルール制定に向けた暫定使用許諾期間は、平成 14 年 5 月 1 日～平成 14 年 10 月 31 日までの半年間となっている。

SIMPLE1500 シリーズは、多くの人を楽しめる娯楽性に富んだラインアップであることや、新作でなくてもユーザーに根強く人気があることに着目。今回の暫定許諾による複合カフェへの SIMPLE1500 シリーズの業務利用は、旧作のプロモーションの一環と位置づけ、これにより旧作の販売増を期待している。

尚、実験期間中であるため、今回の暫定許諾によるソフト貸与（レンタル）が業績に与える影響は軽微なものであり、本業務の開始に伴う平成 14 年 10 月期の業績予想修正はありません。

\*\*\*\*\*

D3P は、1998 年 10 月より、麻雀、将棋、ビヤードなどの定番ゲームのプレイステーション向け低価格ソフト「SIMPLE1500 シリーズ」を展開し急成長している会社です。お子様から中高年まで開発費を抑え 1,500 円という低価格路線が広いユーザー層に支持され、現在までに累計で 100 タイトル、770 万本以上を販売しています。2001 年 10 月期では、売上高 22 億 6 千万円、経常利益 3 億 8 千 2 百万円をあげています。

本件に関するお問い合わせ先

管理部 小澤政太郎

T E L 03-5786-1371

F A X 03-5786-1373

E-mail: <mailto:s.ozawa@d3p.co.jp>

URL : <http://www.d3p.co.jp/>